

## 2.赤ちゃんおめでと訪問活動（こんにちは赤ちゃん訪問活動）

子どもが誕生した家庭を児童委員や主任児童委員がパンフレットなどを持って訪問し、子育て支援の情報提供、相談のきっかけをつくる活動。

### (1) 平成20年度に実施・参加した活動の実施主体（主催者）と活動回数等

（下表の①「活動の実施主体」のA～ウのあてはまるものすべてに○をつけてください。  
○をつけた活動については、②「単位民児協として活動を開始した年度」、③「訪問回数」にもお分かりになる範囲でご回答ください。）

\*③「訪問回数」は、平成20年度の初回の訪問（＝世帯数）のみをご記入ください。

①平成20年度に実施した活動の実施主体 （あてはまるものすべてに○）	②単位民児協としての活動 開始年度	③平成20年度の年間 訪問回数
ア. 単位民児協が主催	平成・昭和 ( ) 年度	回
イ. 他機関・団体との共催	平成・昭和 ( ) 年度	回
ウ. 他機関・団体が主催 （単位民児協は、活動に参加・協力）	平成・昭和 ( ) 年度	回

### (2) 「共催」「参加・協力」の場合の実施主体

【上記(1)①で、「イ. 他機関・団体との共催」に○をつけた方にうかがいます】

#### (2) -1. 活動の実施主体（貴単位民児協以外の主催している機関・団体の具体的名称） （あてはまるものすべてに○）

1. 市区町村の児童担当部・課
2. 市区町村社会福祉協議会
3. 連合民児協（市・区）
4. 児童館・児童センター
5. 地域子育て支援センター
6. 保健所・保健センター
7. 学校
8. 教育委員会
9. 幼稚園
10. 保育所
11. 児童養護施設
12. 乳児院
13. 児童家庭支援センター
14. 医療機関
15. 警察署
16. 公民館・コミュニティセンター
17. 青少年委員・青少年団体
18. PTA
19. 親等による自主活動のボランティア
20. 自治会・町内会等の地域組織
21. その他（NP0含む）（ )

【16ページ(1)①で、「ウ. 他機関・団体が主催（単位民児協は活動に参加・協力している）」に○をつけた方にうかがいます】

#### (2) -2. 活動の実施主体（主催している機関・団体の具体的名称） （あてはまるものすべてに○）

1. 市区町村の児童担当部・課
2. 市区町村社会福祉協議会
3. 連合民児協（市・区）
4. 児童館・児童センター
5. 地域子育て支援センター
6. 保健所・保健センター
7. 学校
8. 教育委員会
9. 幼稚園
10. 保育所
11. 児童養護施設
12. 乳児院
13. 児童家庭支援センター
14. 医療機関
15. 警察署
16. 公民館・コミュニティセンター
17. 青少年委員・青少年団体
18. PTA
19. 親等による自主活動のボランティア
20. 自治会・町内会等の地域組織
21. その他（NP0含む）（ )

（3）以降の設問では、(1)①で、「ア. 単位民児協が主催」または「イ. 他機関・団体との共催」に○をつけた方に、具体的な活動内容をうかがいます。

なお、「ア.」と「イ.」の両方に○をつけた方は、「ア.」の活動についてお答えください。  
（※「ア. 単位民児協が主催」とは、「単位民児協のみの主催」を意味します。）

#### (3) 活動をはじめたきっかけ

（もっともあてはまるもの1つに○）

1. 単位民児協として実施した、自主的な調査等を通して
2. 単位民児協で取り組んでいる他の活動との関連で
3. 児童委員・主任児童委員として行なっている日常の訪問活動等を通して  
（地域からの相談を含む）
4. 他地区での取り組みを知ったことがきっかけで
5. 第2次アクションプラン、全国児童委員活動強化推進方策行動宣言児童委員（主任児童委員）版の取り組みの一環として
6. 行政や関係機関・団体等から依頼を受けて
7. 住民・親・保護者からの要望があって
8. その他（ )

(4) 活動実施にあたって協力を得た機関

(あてはまるものすべてに○)

\*活動場所や人員(実施に当たっての企画や当日の運営補助等)の提供、広報活動等さまざま協力について

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. 市区町村の児童担当部・課      | 2. 市区町村社会福祉協議会     |
| 3. 連合民児協(市・区)        | 4. 児童館・児童センター      |
| 5. 地域子育て支援センター       | 6. 保健所・保健センター      |
| 7. 学校                | 8. 教育委員会           |
| 9. 幼稚園               | 10. 保育所            |
| 11. 児童養護施設           | 12. 乳児院            |
| 13. 児童家庭支援センター       | 14. 医療機関           |
| 15. 警察署              | 16. 公民館・コミュニティセンター |
| 17. 青少年委員・青少年団体      | 18. PTA            |
| 19. 親等による自主活動のボランティア | 20. 自治会・町内会等の地域組織  |
| 21. その他(NPO含む)( )    |                    |

(5) 活動をすすめるうえでの作成物や活動の成果物など (あてはまるものすべてに○)

1. 活動の実施・運営に関する要綱
2. 活動内容をPRまたは報告するチラシ・パンフレット・広報紙等
3. 活動内容をPRまたは報告するホームページ(活動内容の掲載含む)
4. 地域の相談機関など育児情報マップやパンフレット(冊子)
5. 公園・遊び場などの子育てマップやパンフレット(冊子)
6. 地域の危険箇所など安全情報マップやパンフレット
7. 訪問する際に配布するオリジナルグッズ(手作りカードやハンカチなど)
8. 区域担当児童委員・主任児童委員の連絡先などの紹介カードや一覧表
9. その他( )

(6) 単位民児協内における活動の実践者(担い手)

(あてはまるもの1つに○)

1. 児童委員のみ
2. 主任児童委員のみ
3. 主任児童委員と児童委員両方
4. 特に決まっていない(ケースバイケース)

(7) 活動経費の財源について

(あてはまるもの1つに○)

1. 単位民児協の独自財源で実施
2. 独自財源と他機関からの助成・委託費等をあわせて実施
3. 独自財源と共催団体との両財源で実施
4. 単位民児協としての支出はない

(8) 貴単位民児協で実施している前記(3)～(7)の「赤ちゃんおめでとう訪問活動」での、プログラムや運営上の特長(「ここを工夫している」、「他の活動と違うポイント」等)があれば、ご記入ください。

### 3.子育てマップや子育て啓発パンフレットづくり

子どもの遊び場や子育てにかかわる施設等を地図（マップ）にまとめる活動。  
子育てに役立つ場所や情報のパンフレットなどを作成し配布する活動。

#### (1) 平成20年度に実施・参加した活動の実施主体（主催者）と活動回数等

（下表の①「活動の実施主体」のA～ウのあてはまるものすべてに○をつけてください。  
○をつけた活動については、②「単位民児協として活動を開始した年度」、③「活動回数」  
にもお分かりになる範囲でご回答ください。）

①平成20年度に実施した活動の実施主体 （あてはまるものすべてに○）	②単位民児協 としての活動 開始年度	③平成20年 度の年間活 動延べ回数
A. 単位民児協が主催	→ 平成・昭和 ( ) 年度	回
I. 他機関・団体との共催	→ 平成・昭和 ( ) 年度	回 → (2) -1 にもご回答 ください
ウ. 他機関・団体が主催 (単位民児協は、活動に参加・協力)	→ 平成・昭和 ( ) 年度	回 → (2) -2 にもご回答 ください

#### (2) 「共催」「参加・協力」の場合の実施主体

【上記(1)①で、「イ. 他機関・団体」に○をつけた方にうかがいます】

#### (2) -1. 活動の実施主体（費単位民児協以外の主催している機関・団体の具体的名称）

（あてはまるものすべてに○）

1. 市区町村の児童担当部・課
2. 市区町村社会福祉協議会
3. 連合民児協（市・区）
4. 児童館・児童センター
5. 地域子育て支援センター
6. 保健所・保健センター
7. 学校
8. 教育委員会
9. 幼稚園
10. 保育所
11. 児童養護施設
12. 乳児院
13. 児童家庭支援センター
14. 医療機関
15. 警察署
16. 公民館・コミュニティセンター
17. 青少年委員・青少年団体
18. PTA
19. 親等による自主活動のボランティア
20. 自治会・町内会等の地域組織
21. その他（NPO含む）（ )

【20ページ(1)①で、「ウ. 他機関・団体が主催（単位民児協は活動に参加・協力している）」  
に○をつけた方にうかがいます】

#### (2) -2. 活動の実施主体（主催している機関・団体の具体的名称）

（あてはまるものすべてに○）

1. 市区町村の児童担当部・課
2. 市区町村社会福祉協議会
3. 連合民児協（市・区）
4. 児童館・児童センター
5. 地域子育て支援センター
6. 保健所・保健センター
7. 学校
8. 教育委員会
9. 幼稚園
10. 保育所
11. 児童養護施設
12. 乳児院
13. 児童家庭支援センター
14. 医療機関
15. 警察署
16. 公民館・コミュニティセンター
17. 青少年委員・青少年団体
18. PTA
19. 親等による自主活動のボランティア
20. 自治会・町内会等の地域組織
21. その他（NPO含む）（ )

（3）以降の設問では、(1)①で、「ア. 単位民児協が主催」または「イ. 他機関・団体  
との共催」に○をつけた方に、具体的な活動内容をうかがいます。

なお、「ア。」と「イ。」の両方に○をつけた方は、「ア。」の活動についてお答えください。

（※ 「ア. 単位民児協が主催」とは、「単位民児協のみの主催」を意味します。）

#### (3) 活動をはじめたきっかけ

（もつともあてはまるもの1つに○）

1. 単位民児協として実施した、自主的な調査等を通して
2. 単位民児協で取り組んでいる他の活動との関連で
3. 児童委員・主任児童委員として行っている日常の訪問活動等を通して  
（地域からの相談を含む）
4. 他地区での取り組みを知ったことがきっかけで
5. 第2次アクションプラン、全国児童委員活動強化推進方策行動宣言児童委員  
（主任児童委員）版の取り組みの一環として
6. 行政や関係機関・団体等から依頼を受けて
7. 住民・親・保護者からの要望があつて
8. その他（ )

(4) 活動実施にあたって協力を得た機関

(あてはまるものすべてに○)

\* 活動場所や人員（実施に当たったの企画や当日の運営補助等）の提供、広報活動等さまざま  
な協力について

1. 市区町村の児童担当部・課
2. 市区町村社会福祉協議会
3. 連合民児協（市・区）
4. 児童館・児童センター
5. 地域子育て支援センター
6. 保健所・保健センター
7. 学校
8. 教育委員会
9. 幼稚園
10. 保育所
11. 児童養護施設
12. 乳児院
13. 児童家庭支援センター
14. 医療機関
15. 警察署
16. 公民館・コミュニティセンター
17. 青少年委員・青少年団体
18. PTA
19. 親等による自主活動のボランティア
20. 自治会・町内会等の地域組織
21. その他（NPO含む）（ ）

(5) 活動をすすめるうえでの作成物や活動の成果物など（あてはまるものすべてに○）

1. 活動の実施・運営に関する要綱
2. 活動内容をPRまたは報告するチラシ・パンフレット・広報紙等
3. 活動内容をPRまたは報告するホームページ（活動内容の掲載含む）
4. 地域の相談機関など育児情報マップやパンフレット（冊子）
5. 公園・遊び場などの子育てマップやパンフレット（冊子）
6. 地域の危険箇所など安全情報マップやパンフレット（冊子）
7. その他（ ）

(6) 単位民児協内における活動の実践者（担い手）（あてはまるもの1つに○）

1. 児童委員のみ
2. 主任児童委員のみ
3. 主任児童委員と児童委員両方
4. 特に決まっていない（ケースバイケース）

(7) 活動経費の財源について（あてはまるもの1つに○）

1. 単位民児協の独自財源で実施
2. 独自財源と他機関からの助成・委託費等をあわせて実施
3. 独自財源と共催団体との両財源で実施
4. 単位民児協としての支出はない

(8) 貴単位民児協で実施している前記(3)～(7)の「子育てマップや子育て啓発パンフレットづくり」での、プログラムや運営上の特長（「ここを工夫している」、「他の活動と違うポイント」等）があれば、ご記入ください。

#### 4.土日、放課後の子どもたちの居場所づくり

土日や放課後に、子どもたちの遊び場、運動や学習などができる場、居場所をつくる活動。

##### (1) 平成20年度に実施・参加した活動の実施主体（主催者）と活動回数等

（下表の①「活動の実施主体」のA～ウのあてはまるものすべてに○をつけてください。  
○をつけた活動については、②「単位民児協として活動を開始した年度」、③「活動回数」  
にもお分かりになる範囲でご回答ください。）

①平成20年度に実施した活動の実施主体 (あてはまるものすべてに○)	②単位民児協としての活動 開始年度	③平成20年度の年間活動 動延べ回数
A. 単位民児協が主催	平成・昭和 ( ) 年度	回
イ. 他機関・団体との共催	平成・昭和 ( ) 年度	回
ウ. 他機関・団体が主催 (単位民児協は、活動に参加・協力)	平成・昭和 ( ) 年度	回

##### (2) 「共催」「参加・協力」の場合の実施主体

【上記(1)①で、「イ. 他機関・団体との共催」に○をつけた方にかがいます】

##### (2) -1. 活動の実施主体（貴単位民児協以外の主催している機関・団体の具体的な名称） (あてはまるものすべてに○)

1. 市区町村の児童担当部・課
3. 連合民児協（市・区）
5. 地域子育て支援センター
7. 学校
9. 幼稚園
11. 児童養護施設
13. 児童家庭支援センター
15. 警察署
17. 青少年委員・青少年団体
19. 親等による自主活動のボランティア
21. その他（NP0含む）（
2. 市区町村社会福祉協議会
4. 児童館・児童センター
6. 保健所・保健センター
8. 教育委員会
10. 保育所
12. 乳児院
14. 医療機関
16. 公民館・コミュニティセンター
18. PTA
20. 自治会・町内会等の地域組織

【24ページ(1)①で、「ウ. 他機関・団体が主催（単位民児協は活動に参加・協力している）」  
に○をつけた方にかがいます】

##### (2) -2. 活動の実施主体（主催している機関・団体の具体的な名称） (あてはまるものすべてに○)

1. 市区町村の児童担当部・課
3. 連合民児協（市・区）
5. 地域子育て支援センター
7. 学校
9. 幼稚園
11. 児童養護施設
13. 児童家庭支援センター
15. 警察署
17. 青少年委員・青少年団体
19. 親等による自主活動のボランティア
21. その他（NP0含む）（
2. 市区町村社会福祉協議会
4. 児童館・児童センター
6. 保健所・保健センター
8. 教育委員会
10. 保育所
12. 乳児院
14. 医療機関
16. 公民館・コミュニティセンター
18. PTA
20. 自治会・町内会等の地域組織

(3) 以降の設問では、(1)①で、「ア. 単位民児協が主催」または「イ. 他機関・団体との共催」に○をつけた方に、具体的な活動内容をうかがいます。

なお、「ア。」と「イ。」の両方に○をつけた方は、「ア。」の活動についてお答えください。  
(※ 「ア. 単位民児協が主催」とは、「単位民児協のみの主催」を意味します。)

##### (3) 活動をはじめたきっかけ

(もっともあてはまるもの1つに○)

1. 単位民児協として実施した、自主的な調査等を通して
2. 単位民児協で取り組んでいる他の活動との関連で
3. 児童委員・主任児童委員として行なっている日常の訪問活動等を通して  
(地域からの相談を含む)
4. 他地区での取り組みを知ったことがきっかけで
5. 第2次アクションプラン、全国児童委員活動強化推進方策行動宣言児童委員  
(主任児童委員)版の取り組みの一環として
6. 行政や関係機関・団体等から依頼を受けて
7. 住民・親・保護者からの要望があった
8. その他（

(4) 活動実施にあたって協力を得た機関

(あてはまるものすべてに○)

\*活動場所や人員(実施に当たっての企画や当日の運営補助等)の提供、広報活動等さまざまに協力について

1. 市区町村の児童担当部・課
2. 市区町村社会福祉協議会
3. 連合民児協(市・区)
4. 児童館・児童センター
5. 地域子育て支援センター
6. 保健所・保健センター
7. 学校
8. 教育委員会
9. 幼稚園
10. 保育所
11. 児童養護施設
12. 乳児院
13. 児童家庭支援センター
14. 医療機関
15. 警察署
16. 公民館・コミュニティセンター
17. 青少年委員・青少年団体
18. PTA
19. 親等による自主活動のボランティア
20. 自治会・町内会等の地域組織
21. その他(NPO含む)( )

(5) 活動をすすめるうえでの作成物や活動の成果物など (あてはまるものすべてに○)

1. 活動の実施・運営に関する要綱
2. 活動内容をPRまたは報告するチラシ・パンフレット・広報紙等
3. 活動内容をPRまたは報告するホームページ(活動内容の掲載含む)
4. 地域の相談機関など育児情報マップやパンフレット(冊子)
5. 公園・遊び場などの子育てマップやパンフレット(冊子)
6. 地域の危険箇所など安全情報マップやパンフレット(冊子)
7. 利用している子どもたちによる感想文集
8. 子どもたちとの遊びや学習プログラム(教材)など
9. その他( )

(6) 単位民児協内における活動の実践者(担い手) (あてはまるもの1つに○)

1. 児童委員のみ
2. 主任児童委員のみ
3. 主任児童委員と児童委員両方
4. 特に決まっていない(ケースバイケース)

(7) 活動経費の財源について (あてはまるもの1つに○)

1. 単位民児協の独自財源で実施
2. 独自財源と他機関からの助成・委託費等をあわせて実施
3. 独自財源と共催団体との両財源で実施
4. 単位民児協としての支出はない

(8) 単位民児協で実施している前記(3)～(7)の「土日、放課後の子どもたちの居場所づくり」での、プログラムや運営上の特長(「ここを工夫している」、「他の活動と違うポイント」等)があれば、ご記入ください。

### 5. 不登校児童、引きこもりの子どものための居場所づくり

不登校児童や引きこもりの子どもたちが日常的に通い、勉強や運動などができる居場所づくりの運営支援。

#### (1) 平成20年度に実施・参加した活動の実施主体（主催者）と活動回数等

（下表の①「活動の実施主体」のA～ウのあてはまるものすべてに○をつけてください。  
○をつけた活動については、②「単位民児協として活動を開始した年度」、③「活動回数」にもお分かりになる範囲でご回答ください。）

①平成20年度に実施した活動の実施主体 (あてはまるものすべてに○)	②単位民児協としての活動開始年度	③平成20年度の年間活動延べ回数
A. 単位民児協が主催	平成・昭和 ( ) 年度	回
I. 他機関・団体との共催	平成・昭和 ( ) 年度	回
ウ. 他機関・団体が主催 (単位民児協は、活動に参加・協力)	平成・昭和 ( ) 年度	回

#### (2) 「共催」「参加・協力」の場合の実施主体

【上記(1)①で、「イ. 他機関・団体との共催」に○をつけた方にうかがいます】

#### (2) -1. 活動の実施主体（貴単位民児協以外の主催している機関・団体の具体的名称） (あてはまるものすべてに○)

1. 市区町村の児童担当部・課
2. 市区町村社会福祉協議会
3. 連合民児協（市・区）
4. 児童館・児童センター
5. 地域子育て支援センター
6. 保健所・保健センター
7. 学校
8. 教育委員会
9. 幼稚園
10. 保育所
11. 児童養護施設
12. 乳児院
13. 児童家庭支援センター
14. 医療機関
15. 警察署
16. 公民館・コミュニティセンター
17. 青少年委員・青少年団体
18. PTA
19. 親等による自主活動のボランティア
20. 自治会・町内会等の地域組織
21. その他（NP0含む）（ )

【28ページ(1)①で、「ウ. 他機関・団体が主催（単位民児協は活動に参加・協力している）」に○をつけた方にうかがいます】

#### (2) -2. 活動の実施主体（主催している機関・団体の具体的名称） (あてはまるものすべてに○)

1. 市区町村の児童担当部・課
2. 市区町村社会福祉協議会
3. 連合民児協（市・区）
4. 児童館・児童センター
5. 地域子育て支援センター
6. 保健所・保健センター
7. 学校
8. 教育委員会
9. 幼稚園
10. 保育所
11. 児童養護施設
12. 乳児院
13. 児童家庭支援センター
14. 医療機関
15. 警察署
16. 公民館・コミュニティセンター
17. 青少年委員・青少年団体
18. PTA
19. 親等による自主活動のボランティア
20. 自治会・町内会等の地域組織
21. その他（NP0含む）（ )

（3）以降の設問では、(1)①で、「ア. 単位民児協が主催」または「イ. 他機関・団体との共催」に○をつけた方に、具体的な活動内容をうかがいます。

なお、「ア.」と「イ.」の両方に○をつけた方は、「ア.」の活動についてお答えください。

（※「ア. 単位民児協が主催」とは、「単位民児協のみの主催」を意味します。）

#### (3) 活動をはじめたきっかけ

(もっともあてはまるもの1つに○)

1. 単位民児協として実施した、自主的な調査等を通して
2. 単位民児協で取り組んでいる他の活動との関連で
3. 児童委員・主任児童委員として行っている日常の訪問活動等を通して  
(地域からの相談を含む)
4. 他地区での取り組みを知ったことがきっかけで
5. 第2次アクションプラン、全国児童委員活動強化推進方策行動宣言児童委員  
(主任児童委員)版の取り組みの一環として
6. 行政や関係機関・団体等から依頼を受けて
7. 住民・親・保護者からの要望があった
8. その他（ )

(4) 活動実施にあたって協力を得た機関

(あてはまるものすべてに○)

\*活動場所や人員(実施に当たっての企画や当日の運営補助等)の提供、広報活動等さまざまに協力について

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. 市区町村の児童担当部・課      | 2. 市区町村社会福祉協議会     |
| 3. 連合民児協(市・区)        | 4. 児童館・児童センター      |
| 5. 地域子育て支援センター       | 6. 保健所・保健センター      |
| 7. 学校                | 8. 教育委員会           |
| 9. 幼稚園               | 10. 保育所            |
| 11. 児童養護施設           | 12. 乳児院            |
| 13. 児童家庭支援センター       | 14. 医療機関           |
| 15. 警察署              | 16. 公民館・コミュニティセンター |
| 17. 青少年委員・青少年団体      | 18. PTA            |
| 19. 親等による自主活動のボランティア | 20. 自治会・町内会等の地域組織  |
| 21. その他(NPO含む)( )    |                    |

(5) 活動をすすめるうえでの作成物や活動の成果物など (あてはまるものすべてに○)

1. 活動の実施・運営に関する要綱
2. 活動内容をPRまたは報告するチラシ・パンフレット・広報誌等
3. 活動内容をPRまたは報告するホームページ(活動内容の掲載含む)
4. 地域の相談機関など育児情報マップやパンフレット(冊子)
5. 公園・遊び場などの子育てマップやパンフレット(冊子)
6. 地域の危険箇所など安全情報マップやパンフレット(冊子)
7. 利用している子どもたちによる感想文集
8. 子どもたちとの遊びや学習プログラム(教材)など
9. その他( )

(6) 単位民児協内における活動の実践者(担い手) (あてはまるもの1つに○)

1. 児童委員のみ
2. 主任児童委員のみ
3. 主任児童委員と児童委員両方
4. 特に決まっていない(ケースバイケース)

(7) 活動経費の財源について (あてはまるもの1つに○)

1. 単位民児協の独自財源で実施
2. 独自財源と他機関からの助成・委託費等をあわせて実施
3. 独自財源と共催団体との両財源で実施
4. 単位民児協としての支出はない

(8) 貴単位民児協で実施している前記(3)～(7)の「不登校児童、引きこもりの子どものための居場所づくり」での、プログラムや運営上の特長(「ここを工夫している」、「他の活動と違うポイント」等)があれば、ご記入ください。

## 6. 相談活動

日常の児童委員としての相談活動以外で、「相談日」など、保健所・保健センターや地域子育て支援センター等に相談の窓口、機会を設けて行なう子育て中の親子への相談活動。あるいは、学校の内外での児童・生徒への定期的な相談活動。

### (1) 平成20年度に実施・参加した活動の実施主体（主催者）と活動回数等

（下表の①「活動の実施主体」のA～ウのあてはまるものすべてに○をつけてください。  
○をつけた活動については、②「単位民児協として活動を開始した年度」、③「活動回数」にもお分かりになる範囲でご回答ください。）

①平成20年度に実施した活動の実施主体 (あてはまるものすべてに○)	②単位民児協としての活動開始年度 平成・昭和 ( ) 年度	③平成20年度の年間活動延べ回数 回
A. 単位民児協が主催	→	回
イ. 他機関・団体との共催	→	回
ウ. 他機関・団体が主催 (単位民児協は、活動に参加・協力)	→	回

### (2) 「共催」「参加・協力」の場合の実施主体

【上記(1)①で、「イ. 他機関・団体との共催」に○をつけた方にかかっています】

#### (2) -1. 活動の実施主体（単位民児協以外の主催している機関・団体の具体的な名称） (あてはまるものすべてに○)

1. 市区町村の児童担当部・課
2. 市区町村社会福祉協議会
3. 連合民児協（市・区）
4. 児童館・児童センター
5. 地域子育て支援センター
6. 保健所・保健センター
7. 学校
8. 教育委員会
9. 幼稚園
10. 保育所
11. 児童養護施設
12. 乳児院
13. 児童家庭支援センター
14. 医療機関
15. 警察署
16. 公民館・コミュニティセンター
17. 青少年委員・青少年団体
18. PTA
19. 親等による自主活動のボランティア
20. 自治会・町内会等の地域組織
21. その他（NP0含む）（ )

【32ページ(1)①で、「ウ. 他機関・団体が主催（単位民児協は活動に参加・協力している）」に○をつけた方にかかっています】

#### (2) -2. 活動の実施主体（主催している機関・団体の具体的な名称）

(あてはまるものすべてに○)

1. 市区町村の児童担当部・課
2. 市区町村社会福祉協議会
3. 連合民児協（市・区）
4. 児童館・児童センター
5. 地域子育て支援センター
6. 保健所・保健センター
7. 学校
8. 教育委員会
9. 幼稚園
10. 保育所
11. 児童養護施設
12. 乳児院
13. 児童家庭支援センター
14. 医療機関
15. 警察署
16. 公民館・コミュニティセンター
17. 青少年委員・青少年団体
18. PTA
19. 親等による自主活動のボランティア
20. 自治会・町内会等の地域組織
21. その他（NP0含む）（ )

(3) 以降の設問では、(1)①で、「ア. 単位民児協が主催」または「イ. 他機関・団体との共催」に○をつけた方に、具体的な活動内容がかかっています。

なお、「ア.」と「イ.」の両方に○をつけた方は、「ア.」の活動についてお答えください。  
(※「ア. 単位民児協が主催」とは、「単位民児協のみの主催」を意味します。)

#### (3) 活動をはじめたきっかけ

(もっともあてはまるもの1つに○)

1. 単位民児協として実施した、自主的な調査等を通して
2. 単位民児協で取り組んでいる他の活動との関連で
3. 児童委員・主任児童委員として行なっている日常の訪問活動等を通して  
(地域からの相談を含む)
4. 他地区での取り組みを知ったことがきっかけで
5. 第2次アクションプラン、全国児童委員活動強化推進方策行動宣言児童委員  
(主任児童委員)版の取り組みの一環として
6. 行政や関係機関・団体等から依頼を受けて
7. 住民・親・保護者からの要望があって
8. その他（ )

(4) 活動実施にあたって協力を得た機関

(あてはまるものすべてに○)

\*活動場所や人員(実施に当たったの企画や当日の運営補助等)の提供、広報活動等さまざまな協力について

1. 市区町村の児童担当部・課
2. 市区町村社会福祉協議会
3. 連合民児協(市・区)
4. 児童館・児童センター
5. 地域子育て支援センター
6. 保健所・保健センター
7. 学校
8. 教育委員会
9. 幼稚園
10. 保育所
11. 児童養護施設
12. 乳児院
13. 児童家庭支援センター
14. 医療機関
15. 警察署
16. 公民館・コミュニティセンター
17. 青少年委員・青少年団体
18. PTA
19. 親等による自主活動のボランティア
20. 自治会・町内会等の地域組織
21. その他(NPO含む) ( )

(5) 活動をすすめるうえでの作成物や活動の成果物など (あてはまるものすべてに○)

1. 活動の実施・運営に関する要綱
2. 活動内容をPRまたは報告するチラシ・パンフレット・広報紙等
3. 活動内容をPRまたは報告するホームページ(活動内容の掲載含む)
4. 地域の相談機関など育児情報マップやパンフレット(冊子)
5. 公園・遊び場などの子育てマップやパンフレット(冊子)
6. 地域の危険箇所など安全情報マップやパンフレット(冊子)
7. 区域担当児童委員・主任児童委員の連絡先などの紹介カードや一覧表
8. その他 ( )

(6) 単位民児協内における活動の実践者(担い手) (あてはまるもの1つに○)

1. 児童委員のみ
2. 主任児童委員のみ
3. 主任児童委員と児童委員両方
4. 特に決まっていない(ケースバイケース)

(7) 活動経費の財源について (あてはまるもの1つに○)

1. 単位民児協の独自財源で実施
2. 独自財源と他機関からの助成・委託費等をあわせて実施
3. 独自財源と共催団体との両財源で実施
4. 単位民児協としての支出はない

(8) 貴単位民児協で実施している前記(3)～(7)の「相談活動」での、プログラムや運営上の特長(「ここを工夫している」、「他の活動と違うポイント」等)があれば、ご記入ください。

7.地域でのパトロール活動

登校時や放課後、学校の夏期冬期休み期間中などの地域のパトロール。子どもたちにも声をかけ、非行や犯罪に巻き込まれることを防止する活動。

(1) 平成20年度に実施・参加した活動の実施主体(主催者)と活動回数等

(下表の①「活動の実施主体」のア～ウのあてはまるものすべてに○をつけてください。  
○をつけた活動については、②「単位民児協として活動を開始した年度」、③「活動回数」にもお分かりになる範囲でご回答ください。)

①平成20年度に実施した活動の実施主体 (あてはまるものすべてに○)	②単位民児協としての活動開始年度	③平成20年度の年間活動延べ回数
ア. 単位民児協が主催	平成・昭和 ( ) 年度	回
イ. 他機関・団体との共催	平成・昭和 ( ) 年度	回
ウ. 他機関・団体が主催 (単位民児協は、活動に参加・協力)	平成・昭和 ( ) 年度	回

(2) 「共催」「参加・協力」の場合の実施主体

【上記(1)①で、「イ. 他機関・団体との共催」に○をつけた方にうかがいます】

(2) -1. 活動の実施主体(實単位民児協以外の主催している機関・団体の具体的な名称)  
(あてはまるものすべてに○)

1. 市区町村の児童担当部・課
3. 連合民児協(市・区)
5. 地域子育て支援センター
7. 学校
9. 幼稚園
11. 児童養護施設
13. 児童家庭支援センター
15. 警察署
17. 青少年委員・青少年団体
19. 親等による自主活動のボランティア
21. その他(NPO含む)( )
2. 市区町村社会福祉協議会
4. 児童館・児童センター
6. 保健所・保健センター
8. 教育委員会
10. 保育所
12. 乳児院
14. 医療機関
16. 公民館・コミュニティセンター
18. PTA
20. 自治会・町内会等の地域組織

【36ページ(1)①で、「ウ. 他機関・団体が主催(単位民児協は活動に参加・協力している)」に○をつけた方にうかがいます】

(2) -2. 活動の実施主体(主催している機関・団体の具体的な名称)

(あてはまるものすべてに○)

1. 市区町村の児童担当部・課
3. 連合民児協(市・区)
5. 地域子育て支援センター
7. 学校
9. 幼稚園
11. 児童養護施設
13. 児童家庭支援センター
15. 警察署
17. 青少年委員・青少年団体
19. 親等による自主活動のボランティア
21. その他(NPO含む)( )
2. 市区町村社会福祉協議会
4. 児童館・児童センター
6. 保健所・保健センター
8. 教育委員会
10. 保育所
12. 乳児院
14. 医療機関
16. 公民館・コミュニティセンター
18. PTA
20. 自治会・町内会等の地域組織

(3) 以降の設問では、(1)①で、「ア. 単位民児協が主催」または「イ. 他機関・団体との共催」に○をつけた方に、具体的な活動内容をうかがいます。  
なお、「ア」と「イ」の両方に○をつけた方は、「ア」の活動についてお答えください。  
(※「ア. 単位民児協が主催」とは、「単位民児協のみの主催」を意味します。)

(3) 活動をはじめたきっかけ

(もっともあてはまるもの1つに○)

1. 単位民児協として実施した、自主的な調査等を通して
2. 単位民児協で取り組んでいる他の活動との関連で
3. 児童委員・主任児童委員として行なっている日常の訪問活動等を通して(地域からの相談を含む)
4. 他地区での取り組みを知ったことがきっかけで
5. 第2次アクションプラン、全国児童委員活動強化推進方策行動宣言児童委員(主任児童委員)版の取り組みの一環として
6. 行政や関係機関・団体等から依頼を受けて
7. 住民・親・保護者からの要望があつて
8. その他( )

(4) 活動実施にあたって協力を得た機関 (あてはまるものすべてに○)  
 ＊活動場所や人員(実施に当たっての企画や当日の運営補助等)の提供、広報活動等さまざまな協力について

1. 市区町村の児童担当部・課
2. 市区町村社会福祉協議会
3. 連合民児協(市・区)
4. 児童館・児童センター
5. 地域子育て支援センター
6. 保健所・保健センター
7. 学校
8. 教育委員会
9. 幼稚園
10. 保育所
11. 児童養護施設
12. 乳児院
13. 児童家庭支援センター
14. 医療機関
15. 警察署
16. 公民館・コミュニティセンター
17. 青少年委員・青少年団体
18. PTA
19. 親等による自主活動のボランティア
20. 自治会・町内会等の地域組織
21. その他(NPO含む)

(5) 活動をすすめるうえでの作成物や活動の成果物など (あてはまるものすべてに○)

1. 活動の実施・運営に関する要綱
2. 活動内容をPRまたは報告するチラシ・パンフレット・広報誌等
3. 活動内容をPRまたは報告するホームページ(活動内容の掲載含む)
4. 地域の相談機関など育児情報マップやパンフレット(冊子)
5. 公園・遊び場などの子育てマップやパンフレット(冊子)
6. 地域の危険箇所など安全情報マップやパンフレット(冊子)
7. パトロール時の装着・携行品(腕章やたすき、ステッカーなど)
8. 学校など関係者との連絡網
9. 不審者情報を発信する緊急対応連絡手順
10. その他( )

(6) 単位民児協内における活動の実践者(担い手) (あてはまるもの1つに○)

1. 児童委員のみ
2. 主任児童委員のみ
3. 主任児童委員と児童委員両方
4. 特に決まっていない(ケースバイケース)

(7) 活動経費の財源について (あてはまるもの1つに○)

1. 単位民児協の独自財源で実施
2. 独自財源と他機関からの助成・委託費等をあわせて実施
3. 独自財源と共催団体との両財源で実施
4. 単位民児協としての支出はない

(8) 貴単位民児協で実施している前記(3)～(7)の「地域でのパトロール活動」での、プログラムや運営上の特長(「ここを工夫している」、「他の活動と違うポイント」等)があれば、ご記入ください。

以上で質問は終わりです。

ご協力いただき、ありがとうございます。

同封の返信用封筒にて、10月20日までに投函ください(切手は不要です)